

# 【自己評価】 事業所用2023年度

事業所名 \*

リッキーガーデンあすと長町

環境・体制整備

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

①の改善目標、工夫している点など

収納場所が限られている為、活動スペースにも活動内で使用する備品等を保管していることで、お子様の利用数によっては多少狭く感じることもありますが、パーティションの活用方法を工夫し場面設定を行っております。

② 人員基準を満たしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

②の改善目標、工夫している点など

配置人数が適切であるように、日々シフトの確認は行っております。

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③の改善目標、工夫している点など

室内のひろびろトイレは車椅子を使用されているお子様でも方向転換が可能なスペースがあります。また、事業所玄関前通路にはスロープがあり、車椅子やベビーカーの移動がスムーズに出来るようになっております。

業務改善

④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

④の改善目標、工夫している点など

毎月の職員会議や昼礼及び終礼時、年度末の業務分担ミーティングなどの時間を活用し、「業務効率化」や職員間のスムーズな連携に向けた取り組み内容について意見交換→実践→振り返りの繰り返しを行っております。

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑤の改善目標、工夫している点など

回答いただいた内容に関しては職員に周知を行い、必要に応じて職員間で改善案の検討及び保護者様への改善案のご提示を行うことで、お子様や保護者様が安心安全にご利用いただけるように努めております。

⑥この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑥の改善目標、工夫している点など

社内で確認後、仙台市へのご報告及びホームページでの掲載を行っております。

⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑦の改善目標、工夫している点など

現在、第三者による外部評価は実施しておりませんが、定期的に社内の内部監査部門で監査を行っている他、月に1度QCチェックを実施し業務改善に繋げております。

---

⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑧の改善目標、工夫している点など

定期的な社内研修の実施、及び不定期な社外の研修へも積極的に参加しております。

---

適切な支援の提供

⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援/放課後等デイサービス/ 保育所等訪問支援 計画を作成しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑨の改善目標、工夫している点など

個別支援計画更新時期前に保護者様に「振り返りシート」をお配りし、ご記入にご協力いただき、保護者様やお子様のニーズや課題を分析した上で作成しております。

---

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑩の改善目標、工夫している点など

HUG(成長療育支援システム:アプリ) のモニタリング票、アセスメント票等を使用し、お子様の状態把握に努めております。

---

⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑪の改善目標、工夫している点など

児童発達支援事業では、輪番制でリーダーを担当する職員2名で毎月末に当月の活動内容の振り返りと翌月の活動内容の話し合いを行っております。また、放課後等デイサービスでは、毎月4種類の活動プログラムを立案することになっておりますが、リーダーを担当する職員4名が毎月一つの活動プログラムを立案することになっております。

---

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑫の改善目標、工夫している点など

児童発達支援及び放課後等デイサービス共に、全ての活動プログラムにおいて、【ねらい】を設定すると共に、当日の活動リーダーとなる職員がご利用されるお子様の人数や障害(がい)特性等を考慮し、日々活動内容や進め方及びルール設定などにおいてアレンジを行っております。

---

⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑬の改善目標、工夫している点など

平日、祝日/長期休暇によって活動時間の長さが異なる為、メイン活動の長さや利用日のお子様の様子に応じて、個々の課題内容や取り組むタイミング及び取り組む時間の長さなどの工夫を行っております。

---

⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援/放課後等  
デイサービス/ 保育所等訪問支援 計画を作成しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑭の改善目標、工夫している点など

利用されているお子様の特性を十分に把握し、更に職員間で個別課題の達成状況や更新時期の様子等の振り返りをしっかりと行い、個々のお子様に合わせて計画を作成しております。

⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑮の改善目標、工夫している点など

前日の終礼時や当日の昼礼時に活動プログラムの内容や流れ、職員の役割分担、更にマンツーマン体制で見守りを行うお子様における担当職員の確認を必ず行っております。

⑩支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑩の改善目標、工夫している点など

終礼時にその日の様子が気になったお子様の支援内容や次回利用日における対応方法の確認や情報共有を行っております。また、公休日等で不在の職員向けには業務日報を活用し、共有を行った内容を記録することで全職員での情報共有を常に心掛けております。

---

⑪日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑪の改善目標、工夫している点など

メイン活動時や自由遊びの時間など場面によってお子様の様子を把握している職員が異なることもあるので、実際の様子を確認することが出来ていた職員がそれぞれの場面での様子について記録を作成することで、より正確なご様子を保護者様にお伝えするように努めております。

---



⑱定期的にモニタリングを行い、児童発達支援/放課後等デイサービス/保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑱の改善目標、工夫している点など

最長で6ヶ月に1回の頻度でモニタリングを実施し、必要に応じて6ヶ月未満でのモニタリングの実施も行っております。

⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑲の改善目標、工夫している点など

基本活動(自立支援と日常生活の充実のための活動/創作活動/地域交流/余暇の提供等)を意識した上で、手先や道具を使用する創作活動、スーパーや飲食店などでの買い物訓練、様々な公共施設や公園等への外出活動など、多種多様な活動内容を計画し、それぞれの場面で必要に応じてサポートをさせていただいております。

関係機関や保護者との連携

⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑳の改善目標、工夫している点など

主に児童発達支援管理責任者が参加しておりますが、必要に応じて現場リーダーの職員やそのお子様とのかかわりが多い現場職員が参加する場合がございます。

㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉑の改善目標、工夫している点など

じ学校でも支援級と通常級によって下校時間が異なる場合や同じ学校でも保護者様によって下校時間が異なる場合、そして、学校行事などに下校時間が異なる場合は送迎時やお電話にて直接学校側に確認させていただいております。また、毎月下校時間予定表を事業所に配布して下さる場合もあります。特殊支援学校のスクールバスについては、渋滞などによりスクールバスの到着が遅れる場合は添乗員の方から直接事業所宛にご連絡をいただく連絡体制が整っております。

②医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい<sup>\*</sup>るか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

②の改善目標、工夫している点など

今現在は医療的ケアが必要なお子様はご利用されておきませんが、今後医療的ケアが必要なお子様ご利用へと繋がった場合には連絡体制を整えていきたいと考えております。

---

②就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情<sup>\*</sup>報共有と相互理解に努めているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

②の改善目標、工夫している点など

必要に応じてはありますが、保育園や幼稚園、他の児童発達支援事業所間でそれぞれの場所での様子や支援方法やトイレトレーニングでのお悩み等について送迎時や電話連絡などにより情報提供や情報交換を行っております。

---

⑳ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する \*  
場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉔の改善目標、工夫している点など

今まで、このような事例はありませんが、今年度特殊支援学校の高等部を卒業し、障害福祉サービス事業所(生活介護事業所)へ移行するお子様がおりますので、保護者様や移行先からのご要望をいただいた場合は、これまでの支援内容や事業所での様子等について積極的に情報提供させていただきたいと考えております。また、相談支援事業所の相談員さんを通しての情報共有を行っております。

㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けられているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉕の改善目標、工夫している点など

毎月、南部発達相談支援センター(南部アーチル)をご訪問させていただき、乳幼児担当の職員の方がいらっしゃる時は積極的にご利用されているお子様について情報共有や情報収集を行っております。また、昨年は仙台市第二自閉症児者相談センター「なないろ」主催の研修に申込み、出張研修として現場職員向けにご利用されているお子様の事例検討研修を開催していただきました。

⑳放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか\*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

⑳の改善目標、工夫している点など

八本松児童館が企画しているイベント（あそぼうさい）にブースを出させていただく機会があり、職員としてはかかわる機会がありましたが、昨年度及び今年度については活動時間の関係上お子様の参加が難しかったので、次年度はご利用されているお子様の参加も検討したいと考えております。

㉑（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか\*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉑の改善目標、工夫している点など

今年度は参加しておりませんが、機会がありましたら来年度は参加を前向きに検討したいと考えております。

㉔日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解\*  
を持っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉔の改善目標、工夫している点など

日々の活動のケア記録に加えて、必要に応じてお電話やメール、HUG(成長療育支援システム:アプリ)でのメッセージ送信機能を活用し、様々な情報(新たに出来たこと・不安定な様子だった際の原因や詳細内容・お友達同士の出来事など)を共有させていただいております。

---

㉔保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支\*  
援を行っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉔の改善目標、工夫している点など

様々な機会(HUG(成長療育支援システム:アプリ)のメッセージでの情報交換、送迎時、お電話、メール、個別支援計画更新時のモニタリング等)にお聞きしたご家族様のお悩みに対して、対応方法をご提案させていただいたり、一緒に考えさせていただくなどの保護者様支援を行っております。

また、2ヶ月に1回の頻度で保護者様同士で情報交換を行う「気軽な茶話会」として「リッキーしゃべりば」を開催し、保護者様のお悩みや不安なことや疑問などについて対応方法のご提案などもさせていただいております。

---

保護者への説明責任等

③⑩運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③⑩の改善目標、工夫している点など

利用契約時、または変更点があった際など必要に応じてご説明させていただいております。

③⑪保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③⑪の改善目標、工夫している点など

様々な機会(HUG(成長療育支援システム:アプリ)のメッセージでの情報交換、送迎時、お電話、メール、個別支援計画更新時のモニタリング等)にお聞きしたご家族様のお悩みに対して、対応方法をご提案させていただいたり、一緒に考えさせていただくなどの保護者様支援を行っております。

②父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援 \*  
しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

②の改善目標、工夫している点など

2ヶ月に1回の頻度で「リッキーしゃべりば」を開催し、保護者様皆さまのお悩みや不安などを共有していただき、ご経験のある保護者様からアドバイスをいただいたり、保護者様同士で情報交換を行うことを目的とした「気軽な茶話会」として企画しております。

---

③子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に \*  
周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③の改善目標、工夫している点など

苦情はいただいておりませんが、支援や個別課題の内容及び送迎方法などにおいて保護者様からご要望をいただいた際は迅速に対応を進めるように努めております。

---



③④定期的に会報等を発刊し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③④の改善目標、工夫している点など

アプリ(HUG)やブログ、月間プログラムで情報を発信しております。

③⑤個人情報に十分注意しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③⑤の改善目標、工夫している点など

ブログ公開において名札や校章が写っていないかの確認を職員間でダブルチェックを行うなど、個人情報の取り扱いには日頃から十分に気をつけております。また、保護者様宛に周知メールなどを一斉送信する際には、作成した職員と確認する職員の2名体制でメールアドレスが間違いなくBccに入力されているかをダブルチェックをしてから送信しております。

③⑥障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③⑥の改善目標、工夫している点など

お子様においては特性上、ことばによる発信が難しい場合や上手く話すことが難しく聞き取りにくい場合等は絵カードの提示や短い単語による意思確認、指文字や簡単な手話など使用する等の配慮を行っております。保護者様については、意思疎通や情報伝達が難しい方はいらっしゃいませんが、こちらからの情報伝達が確実にを行うことが出来たのかということについて不安があるご家庭はHUGやメール、お電話等で繰り返しご連絡させていただいております。

---

③⑦事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

③⑦の改善目標、工夫している点など

今年度に入りコロナウイルスに関する制限も緩和されましたが、昨年度同様にイベント開催などを行うことが出来ておりませんでした。来年度は流行状況を考慮した上で夏祭り等の開催を前向きに検討したいと考えております。

---

非常時等の対応

⑳緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 \*  
に周知しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉑の改善目標、工夫している点など

マニュアルに関して職員に対しては職員会議や研修等で年度内に何度か確認を行う機会を設けておりますが、保護者様への周知についてはご契約時のご説明のみとなっております。年度初めにHUGやメール等のツールを使用し再周知を行うなどの改善案を検討いたします。

㉒非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

㉓の改善目標、工夫している点など

洪水及び地震発生時における避難訓練は年2回以上は実施しております。また、活動プログラムの一環として、お子様と一緒に避難場所及び避難経路の確認も行っております。更に事業所がDPL仙台長町のテナントとして運営を行っているため、DPL仙台長町全体での避難訓練も年1回実施しております。

④⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか\*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

④⑩の改善目標、工夫している点など

社内で「虐待防止委員会」を設置し、各分野での「虐待防止小委員会」も開催しております。研修においては、虐待防止委員会で決定した研修を各事業所で実施しております。

④⑪どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者\*に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援/放課後等デイサービス/ 保育所等訪問支援 計画に記載しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

④⑪の改善目標、工夫している点など

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについては、契約書や重要事項説明書に記載しており、ご契約時に保護者様に十分にご説明を行っております。また、個別支援計画の備考欄には「他利用児の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除いて、身体的拘束その他の行動を制限する行為は行いません。また、やむを得ず身体拘束を行う場合は、状況を踏まえて指針に従って対応（解除）いたします。」と必ず記載しております。

④②食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか\*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

④②の改善目標、工夫している点など

今まで、直接医師の指示書をいただくお子様はいらっしゃいませんでしたが、おやつをご提供する上で卵アレルギーなどがあるお子様については、保護者様とご相談の上でご家庭からおやつをお持ちいただくなどの対応をお願いしております。

④③ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか\*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

④③の改善目標、工夫している点など

全事業所職員が確認出来るようになっている「ヒヤリハット/事故管理表」のスプレッドシートを使用し、有事の際にその都度入力しております。また、毎月の職員会議の際に前月や当月に発生した内容や対応策等の確認を職員間で行っております。

このフォームは 株式会社ミツイ 内部で作成されました。

Google フォーム